## 骨髄バンクナッジ介入実験

解析結果途中報告

加藤 大貴1

August 17, 2022

# 1. Field Experiment

#### フィールド実験の介入

- 対象:骨髄バンクドナー確定後に「適合通知」を受け取るドナー候補者 (N = 11,154)
- ドナー候補者確定後、骨髄バンクは対象者に幹細胞提供を依頼する「適 合通知」およびそれを郵送した旨を伝える SNS メーセージを送付
- 行動科学の知見に基づいたメッセージを適合通知に加える介入を実施 E

### 通常の適合通知の内容

この度、あなたと骨髄バンクの登録患者さんの HLA型 (白血球の型)が一致し、ドナー候補者のおひとりに選ばれました。今後、ご提供に向け詳しい検査や面談を希望されるかをお伺いしたく連絡させていただきました。同封の資料をよくお読みいただき、コーディネートが可能かどうか検討の上、この案内が届いてから7日以内に返信用紙ほかをご返送ください。返送後、コーディネートを進めさせていただく場合は、担当者よりご相談のお電話を差し上げますのでよろしくお願い申し上げます。

### 介入内容

- a. 確率メッセージ:「1人の登録患者さんと HLA 型が一致するドナー登録者は数百〜数万人に1人です。ドナー候補者が複数みつかる場合もありますが、多くはないこともご理解頂ければ幸いです。」
- b. 移植患者情報:「骨髄バンクを介して移植ができる患者さんは現在約 6 割 にとどまっています。骨髄等を提供するドナーが早く見つかれば、その 比率を高めることができます。」

### 実験群

- A 群 (コントロール): 通常の適合通知
- B 群 (トリートメント 1):通常の適合通知+確率メッセージ
- C 群 (トリートメント 2):通常の適合通知+移植患者情報
- D群(トリートメント 3): 通常の適合通知+確率メッセージ+移植患者 情報

#### 介入スケジュール

週・月の固定効果を取り除くために、実験群は月・週でバランスするように 週単位で割り当てた

	月/年							
週	9/21	10/21	11/21	12/21	1/22	2/22		
1	В	С	С	D	В	Α		
2	D	В	Α	Α	C	В		
3	Α	D	В	C	D	C		
4	С	Α	D	В	Α	D		

## フィールド実験概要

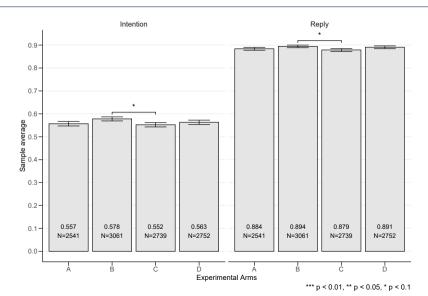
	実験群				
	Α	В	С	D	p-value
A. 介入					
通常の適合通知	X	X	X	X	
確率メッセージ		X		X	
移植患者情報			X	X	
B. サンプルサイズ					
サンプルサイズ	2558	3075	2754	2766	
C. 共変量					
年齢	38.37	38.13	37.43	37.99	0.06
過去のコーディネーション回数	1.61	1.59	1.63	1.56	0.36
1 = 男性 	0.62	0.63	0.63	0.61	0.40

#### **Outcomes**

- 提供に至るまでの各工程が記録されている
- 最も個人の意向が現れる以下の工程を Primary outcomes とする
  - Reply: 適合通知に返信したならば1を取る二値変数
  - Intention: 提供を希望するという意向を示して返信したならば 1 を取る二 値変数
- 返信意向の以下の 4 工程を Secondary outcomes とする
  - CT: 確認検査を実施したならば1を取る二値変数
  - Candidate: 第一候補者に選定されたならば1を取る二値変数
  - Consent: 最終同意をしたならば1を取る二値変数
  - Donation: 採取をしたならば1を取る二値変数

# 2. Effect on Reply and Intention

#### **Difference-in-mean Tests**



#### **Linear Probability Model**

m 月の第 w 週に適合通知を受け取った個人 i について、

$$Y_{imw} = \beta_1 \cdot \mathsf{B}_{mw} + \beta_2 \cdot \mathsf{C}_{mw} + \beta_3 \cdot \mathsf{D}_{mw} + X_i' \gamma + \lambda_m + \theta_w + u_{imw}$$

- X<sub>i</sub> は性別・年齢・居住する都道府県・コーディネーション回数
- $\lambda_m$  と  $\theta_w$  は週・月の固定効果
- $\beta_1=\beta_2$ 、 $\beta_1=\beta_3$ 、 $\beta_2=\beta_3$  の帰無仮説に対する F 検定を実施

## **Linear Probability Model of Reply**

		Reply within specific day				
	Reply	5 days	10 days	20 days	30 days	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
В	0.013**	0.006	-0.044***	0.013	0.015**	
	(0.006)	(0.008)	(0.014)	(0.009)	(0.007)	
C	0.002	0.002	0.002	0.007	0.004	
	(0.005)	(0.007)	(0.015)	(0.007)	(0.006)	
D	0.006	0.013	-0.028*	0.018**	0.007	
	(0.005)	(0.009)	(0.014)	(0.007)	(0.005)	
Num.Obs.	11 093	11 093	11 093	11 093	11 093	
F-tests, p-va	lue					
B=C	0.015	0.590	0.004	0.282	0.028	
B=D	0.233	0.447	0.259	0.474	0.135	
C = D	0.277	0.148	0.064	0.022	0.463	

<sup>\*</sup> p < 0.1, \*\* p < 0.05, \*\*\* p < 0.01

#### **Linear Probability Model of Intention**

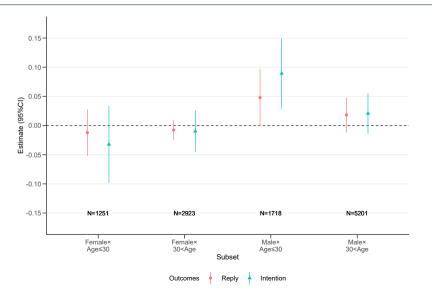
		Intention with reply within specific day				
	Intention	5 days	10 days	20 days	30 days	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
В	0.020	0.014	-0.017*	0.021	0.021	
	(0.012)	(0.009)	(0.009)	(0.013)	(0.012)	
C	-0.004	0.003	0.004	-0.003	-0.004	
	(0.011)	(0.009)	(0.014)	(0.011)	(0.011)	
D	0.007	0.015	-0.015	0.016	0.009	
	(0.010)	(0.009)	(0.010)	(0.011)	(0.010)	
Num.Obs.	11 093	11 093	11 093	11 093	11 093	
F-tests, p-va	lue					
B = C	0.007	0.187	0.147	0.009	0.004	
B=D	0.123	0.850	0.772	0.552	0.130	
C = D	0.139	0.138	0.198	0.013	0.070	

<sup>\*</sup> p < 0.1, \*\* p < 0.05, \*\*\* p < 0.01

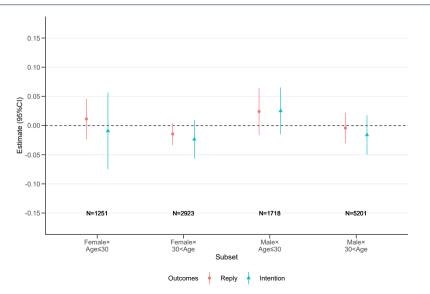
## Heterogenous Effect on Reply by Gender x Age

性別と年齢(30歳以下どうか)でサンプルを分割して、返信と意向の効果を 推定する

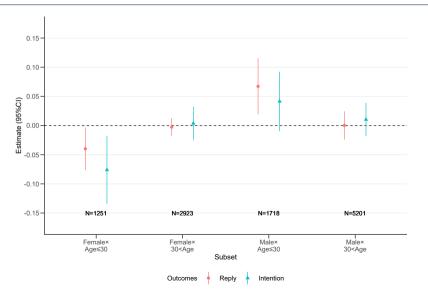
## Heterogenity by Gender x Age: Message B (1)



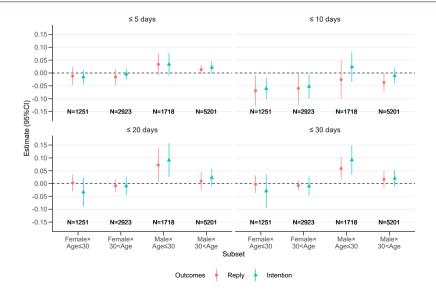
## Heterogenity by Gender x Age: Message C (1)



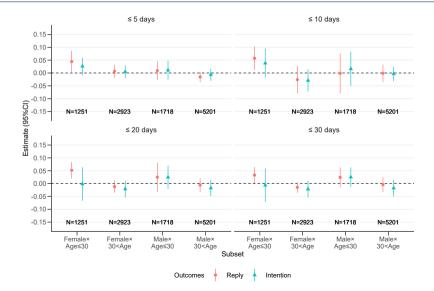
## Heterogenity by Gender x Age: Message D (1)



## Heterogenity by Gender x Age: Message B (2)



## Heterogenity by Gender x Age: Message C (2)



## Heterogenity by Gender x Age: Message D (2)

